

柏原地域密着型高齢者施設太寿（特養・グループホーム）

第16回（通算回数）運営推進会議記録

開催日時 平成26年1月14日（火）AM10時30分～11時00分

開催場所 柏原地域密着型高齢者施設 太寿 1F 地域交流スペース

構成メンバー

入居者 2名（グループホーム） 地域住民代表者（地区福祉委員）3名

入居者家族 3名（特養・グループホーム） 柏原包括支援センター 1名

柏原市職員 1名（柏原市高齢介護課） 柏原社協CSW堅下地区担当 1名

施設職員 4名（施設長・特養統括M・グループホーム管理者・事務長）

構成メンバー総数 15名

当日参加者

入居者 1名 地域住民代表者（地区福祉委員）1名

入居者家族 2名（特養・グループホーム） 柏原包括支援センター 1名

柏原市職員 1名（柏原市高齢介護課） 柏原社協CSW堅下地区担当 1名

施設職員 4名（施設長・特養統括M・グループホーム管理者・事務長）

出席者総数 11名

議題・式次第等

開会挨拶（施設長）

前回の懸案事項の回答・報告

特別養護老人ホーム太寿 活動状況報告

ヒヤリハット等の報告

グループホーム太寿 活動状況報告

ヒヤリハット等の報告

（現時点の入居者数・待機者数・介護度別年齢別入居者等の状況説明等）

開会挨拶（森田常務理事兼施設長）

お忙しい中お集まりいただきまして、ありがとうございます。

今回で3回目のお正月を迎えることができました。これも偏に皆様方のご支援の賜物と存じます。

それでは本日の案件につきまして、皆様のご審議をお願いいたします。

前回の懸案事項の回答・報告

特にございません。

特別養護老人ホーム太寿 活動状況報告

ヒヤリハット等の報告（別紙により報告）

特養担当者・・・《入居者様の状況について》

年が明けた1/1、特養2階東ユニットの入居者（女性・要介護3・89歳）が入院先で永眠されました。

1/13、要介護5の女性が2階東ユニットに入居されました。特養太寿で新規入居者を受け入れるのは13ヶ月ぶりとなります。

ご入居から年数が経つにつれ、徐々に心身機能が低下されている方もおられます。安定した状態ができるだけ長く継続できるように、個々の状況に応じたケアをご家族様と連携を図りながら実践していきたいと思えます。

《入居申込の状況について》

受付数につきましては、いつもと大きく変わりません。ただ今冬に状態変更（入院や死去）や他施設に入居される方が多く、今回の2階東選考の際に申込の整理を行いました。

《最近の取り組み》

この期間に、学生さんによるクリスマス会、ドッグセラピー、大正琴、コーラスと日本舞踊、懐メロカラオケ、ハーモニカ、ちぎり絵制作、けん玉遊び、朗読などのボランティアの皆様方にご披露、体験をさせて頂きました。またイベントごとに地域の皆様方をお招きし、一緒に楽しんで頂きました。

12/3、4に3階西ユニットでは奈良竜田公園に紅葉見物に出掛けました。

12/24、25にクリスマス会を行いました。

12/27、昨年に引き続き餅つきを行いました。

お正月行事として・・・

- ・ 各ユニットでおせち料理や雑煮を作り、元旦に提供しました。
- ・ 正月の記念撮影を行いました。
- ・ 恒例の“樽酒の鏡割り”を皆様に楽しんで頂きました。
- ・ 獅子舞が各ユニットに登場し、正月気分を演出しました。
- ・ ご希望者には初詣に外出しました（黒田神社・道明寺天満宮など）

《その他》

12/4、柏原市内の地域密着事業者と協力し、「地域勉強会」に参加しました。認知症予防に関し、講師役として市民の皆様とともに学びました。

グループホーム太寿 活動状況報告

ヒヤリハット等の報告（別紙により報告）

グループホーム担当者・・・9名の入居者様はお変わりなく暮らされています。

前回懸案事項の経過報告

今回は特にありません。

要望・助言内容（主な事柄のみ掲載）

地域代表・・・特に意見はありませんが、身内に要介護高齢者がおり、他施設でお世話を受け、現在胃ろうをし、本人も誰かはわからない状態、正月も家に連れて帰ることが出来ない状況ですが、スタッフの方が良くしてくださり、ただただ感謝です。

家族代表・・・自動車には安全のためにシートベルトがありますが、車椅子には無いものでしょうか？以前（母が）前だけ（ベルトを）つけて頂き、安全であった。滑り落ちてケガをすることを考えたら、（身体拘束で）だめだとは一概に言えないのではと、思います。

施設職員・・・身体拘束については、介護施設では原則禁止となっています。緊急性、一時性、非代替性という3つの要件が揃うときにのみ認められています。安全のためにベルトで固定するという行為も所謂、身体拘束に原則該当します。ですので車椅子を利用される方で転落の危険性があったり、ご本人がベルトのような支えが無いことで恐怖に感じる場合などは、私たちはまず、他の方法で対応できないか検討を行います。その上でその方の希望に応じかつ適正な方法を提案いたします。

地域包括・・・地元の行事にご入居者が参加することは、素晴らしい事と思います。引き続き社会福祉協議会として協力させていただきます。

社協 CSW・・・施設が地域に参加しようと努力されています。

市担当者・・・会議に参加させて頂き、毎回ご報告のとおり地域の方が積極的に施設の行事に参加され、大変良いと思います。

次回開催は平成26年3月11日（火）AM10:30～11:30となります。